

○柳町地区タウンミーティング議事録

日 時：令和8年8月30日（日）

午前10時から11時20分

場 所：柳町公民館

出席者：26人

テーマ1 富山市の観光施策について

＜主な説明事項＞

- 1 観光の現状と動向
- 2 富山市の観光施策

【商工労働部の説明に対する質問】

・観光に関連することとして、富山市が「ヒマワリのまち」として売り出され、色々な場所でヒマワリが咲いているのが綺麗で感動しています。例えば、市民の皆さんの自宅にヒマワリを植えてもらったり、少子化で増えている空き地を有効活用して、富山市が主導する形で「空き地にもヒマワリを植える」ような仕組みを作っていただけないでしょうか。車で走っていても、空き地や住宅にヒマワリが咲いているような風景が広がれば、より魅力が増すのではないかと思います。

（市長）

「ヒマワリのまちづくり」は、富山市の草花であるヒマワリを広めようと始めた取り組みで、今年で3年目になります。現在、農林水産部では、道路沿いの空いた農地を転作の一環でヒマワリ畑にさせていただいた方に補助金を交付する事業を行っており、建設部においては、水橋西・和合・天正寺などの公園予定地をヒマワリ畑にする事業を行っております。こうした一連の取り組みに対して、市民の皆様か

ら好評をいただいておりますので、ご提案いただいた市民の皆様の自宅や、街路の花壇も含め、今後さらに植栽を広めていけるように考えたいと思います。民間の空き地での植栽については、民間の方々の自主的な協力が必要となるため、その仕組みづくりも含めて、検討してまいります。

・県外の方から、富山の観光地の案内を頼まれています。富山市ガラス美術館は、富山市が「2025年に行くべき52か所」として紹介された際にも取り上げられていたので、おすすめしようとしたのですが、第1・3水曜日が休館日となっていました。観光客の方は一年中いらっしゃいますので、もし可能であれば、富山市内のいくつかの観光施設はなるべく「いつでもどうぞ」という形になればありがたいです。

(市長)

ありがとうございます。働き方改革など様々な事情もあるかと思いますが、貴重なご意見として承りましたので、庁内で話をしていきたいと思っています。

・おわらやチンドン、よさこいといったスポット的なイベントは街が非常に盛り上がっていると感じます。一方で、実際に富山に住んでいる身からしますと、岩瀬の古い街並みを見に行くと、残念ながら閑散としている印象を受けます。他の観光地のように、色々なお店があって活気があるわけではなく、他県からいらっしゃる方が、この場所を観光してどう思われるのか心配になります。ぜひ、もっと活気のあるまちにしていいただければと思います。

(市長)

ありがとうございます。そういった一面もありますが、例えば八尾町諏訪町の「日本の道百選」にも選ばれた石畳の道だと、「自然と街並みが調和していて、人が少

なくていいね」とおっしゃる観光客の方もいらっしゃいます。一方で、賑わいも観光地の重要な要素の一つですので、メリハリを付けられるように、富山市も考えてまいります。

・今の岩瀬の話に関連してですが、普通に歩くだけでは古い街並みの価値はなかなか分かりにくいと感じます。観光ボランティアの案内があれば理解は深まりますが、そうでない場合も、例えば美術館のように、その場所に行くとスマホから解説が流れるような仕組みがあれば、より楽しめるのではないかと思います。

(市長)

大変貴重なご提案をいただき、ありがとうございます。観光客の皆様がよりまちの魅力を感じていただけるように、今後の参考とさせていただきます。

テーマ2 救急出動の現状などについて

<主な説明事項>

- 1 救急出動の現状と応急手当
- 2 火災概況と住宅防火
- 3 119番通報の仕組みと受信状況

【消防局の説明に対する質問】

・令和9年春に、柳町校区内のアピアを会場に消防総合訓練が行われると伺ったのですが、もし訓練内容の詳細がお決まりでしたら、教えていただけませんか。

(消防局長)

ご質問ありがとうございます。訓練の具体的な内容につきましては、現在、富山消防署中分署において計画を練っている段階でございます。今後、地域の皆様と調

整しながら、良いものを作り上げていきたいと考えております。

【その他意見交換】

①現在、町内会がごみ集積場を管理しておりますが、来年のごみ袋有料化後、有料の指定収集袋を使わない違反ごみが出され、未回収のまま残されるケースが頻発するのではないかと危惧しております。アパートの住人など、顔が見えない住民から大量の違反ごみが出されるようになると、町内会では処分が困難です。市として、今後の対応をどうお考えでしょうか。

②富山駅の一般車乗降場で、人を待つために長時間停車する車両が後を絶ちません。以前は警備員が配置され誘導が行われていましたが、現在は無人となっているため、非常に混雑しています。昔のように警備員を配置するなど、何らかの対策をお願いできないでしょうか。

(市長)

①違反ごみの対応につきましては、まずはルールの周知徹底が重要だと考えておりますが、集積場の管理をされる町内会の皆様のご負担も大きいことかと存じます。いただいたご意見は持ち帰り、市としてどのように対応すべきか検討させていただきます。現在のごみ収集システムは世界に誇れる仕組みであり、町内会の皆様のご協力があって運営されているものですので、その啓発活動も合わせて行っていききたいと思います。

②富山駅の一般車乗降場については、同様のご意見を多くいただいております。現在、東口側に新しい道路を整備しており、乗降場についても確保する予定ではございますが、現状の混雑状況についてお知らせいただいたことを踏まえまして、対策を話し合っまいります。

(山室中部自治振興会長)

・外国人居住者の方々とトラブルになることが多くあります。ごみ集積場の利用方法など、地域で様々な問題が生じており、自治振興会としてどのように対応すべきか悩んでおります。自治振興会が外国人居住者の方々を集めて要望を聞くべきなのか、あるいは行政が主導すべきなのか、考えをお聞かせください。

(市長)

外国人居住者との共生は重要な課題として認識しております。私の知る成功事例ですが、外国人の勤務先企業の方が中心となって納涼祭などの地域行事へ参加を促し、顔の見える関係を構築して生活のルールを教えているケースもございます。富山市内には多くの外国人の方々が居住されており、同様の問題も耳にしておりますので、いただいたご意見を踏まえ、例えば自治振興連絡協議会でご説明するといったことも含めて、事案ごとにどのように対応できるか検討してまいります。

・子が支援学校を卒業後に就労し、現在も働いておりますが、就労後は福祉的な支援を受けていない状態です。親が高齢化する中で、もし子が離職した場合に、引きこもり等に繋がるリスクを非常に懸念しております。今後は障がい者雇用率も上がっていくと思いますが、就労を促進すればするほど、福祉的な支援が途切れた障がい者が増えることとなります。働く障がい者に対しては、余暇支援のような活動だけではなく、調理教室やお金の使い方教室、買い物への同行など、親亡き後に本人が自立して生活するための実践的な支援の場が必要だと考えております。

(市長)

親亡き後の問題は非常に大きく、保護者の方々にとっても最大の懸念事項であると認識しております。現在、色々な福祉施策を進めている中で、障がいをお持ちの方が地域コミュニティや職場といった繋がりの中で生活できるように支援するこ

とは重要であると考えております。市では、高齢の方や障がいをお持ちの方など複数の分野を包括した地域支援体制の整備に努めておりますが、障がいをお持ちの方については、ご本人が地域の中で自立して生活できるようになるところまで支援が行き届いてこそ、本物の福祉支援であると思います。いただいたご意見は担当部署と共有し、より良いケアができるよう検討してまいります。

※発言の一部を整理して掲載しています。(広報課)